

令和 8年度予算見積調書

課室名: 疾病対策課
担当名: がん対策担当
内線: 3651

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
S188	がん患者ウェルビーイング支援事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	地域がん対策推進費
事業期間	令和 6年度～ 令和 8年度	根拠法	がん対策基本法	針路分野施策	03	介護・医療体制の充実	SDGsゴール SDGsターゲット	3 3-4
1 事業概要								

A Y A 世代の終末期がん患者が自宅で安心して療養生活を送ることができるよう、在宅療養に必要な生活支援費用の一部を助成する。
がん治療に起因するがん患者の外見の変化に対し、補整具等の購入費用の一部を助成する。

ア A Y A 世代終末期在宅療養支援事業 5,525千円
イ アピアランス助成事業 13,648千円

2 事業主体及び負担区分
ア、イ (県10/10)

3 地方財政措置の状況
なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員
9,500千円×2人=19,000千円

5 事業説明

(1) 事業内容

ア A Y A 世代終末期在宅療養支援事業 5,525千円

A Y A 世代終末期がん患者が自宅で安心して看取りまでの療養生活を送ることができるよう、在宅療養に必要な生活支援費用の助成を行い、患者及びその家族の介護及び経済的負担の軽減を図る。

イ アピアランス助成事業 13,648千円

がん治療に起因するがん患者の外見(アピアランス)の変化に対し、補整具の購入費用の助成を行い、がん患者の心理的及び経済的負担の軽減を図る。

(2) 事業計画

ア A Y A 世代終末期がん患者の在宅療養に要する費用の一部を助成する。

イ がん患者の外見の変化に対し、補整具の購入に要する費用の一部を助成する。

(3) 事業効果

A Y A 世代の終末期がん患者の在宅療養に必要な生活支援費用の一部を助成する。

また、がん治療に起因するがん患者の外見の変化に対し、補整具の購入費用の一部を助成する。

【活動指標(アウトプット)】在宅療養助成制度の導入市町村数

アピアランス助成制度の導入市町村数

【成果指標(アウトカム)】在宅療養を希望した場合に在宅療養をできた人の割合100%

アピアランス助成制度の利用によるQOLが向上したがん患者の割合100%

予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
決定額	19,173						19,173	0
前年額	19,173						19,173	

事業内訳書

事業名	がん患者ウェルビーイング支援事業費		
単位事業名	A Y A 世代終末期在宅療養支援事業	予算額	5,525千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	5,525	△628	
合計	5,525	△628	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	5,525	△628	AYA世代終末期在宅療養に要する費用助成 訪問介護・訪問入浴・福祉用具の貸与費用補助 1人あたり36,000円×2か月×50人分 福祉用具の購入費用補助 45,000円×40人 意見書作成料補助 2,500円×50人
合計	5,525	△628	

単位事業名	アピアランス助成事業	予算額	13,648千円
-------	------------	-----	----------

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	13,648	628	

単位事業名	アピアランス助成事業	予算額	13,648千円
-------	------------	-----	----------

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	13,648	628	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	13,648	628	補整具の購入費用助成 ウィッグ、胸部補整具等の購入費用補助 5,000円×3,395人
合計	13,648	628	